学力向上推進チームかわら版

あしすと

第３３号

発　行
平成 30 年３月１日
富山県総合教育センター
学力向上推進チーム
TEL：076（415）6226
E-mail：suishin@tym.ed.jp
http://gaku.el.tym.ed.jp

平成 29 年度学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業
第２回拠点校研修会

１月 25 日（木）拠点校、希望参加校、関係機関より、合計 126名が参加し、富山県総合教育センターにて開催されました。

がんばろう
富山の先生！

実態に応じた学校独自の工夫がいっぱい
－拠点校の学力向上策－

「情報交換タイム」で拠点校が発表した学力向上策の一部を紹介します。
次年度の自校の学力向上の取組の参考にしてください。

主体的な学びを育む工夫（Ａ小学校）

子供がゴールの姿をイメージして取り組み、自己評価して達成感を味わわせると、主体的な学びにつながると考えた。そのために学習課題を「考えよう」などの成果が確かめづらいものではなく、「考え、説明できるようになろう」と学びを表出することができる学習となるよう検討し、提示した。

小中連携の推進（Ｂ小学校・Ｃ中学校）

「国語科（言語活動）」「総合的な学習の時間」「キャリア教育」において、小１～中３までのカリキュラムを系統的に整え、段階的に学べるように工夫したことで、小中学校の学びが連続するようにした。

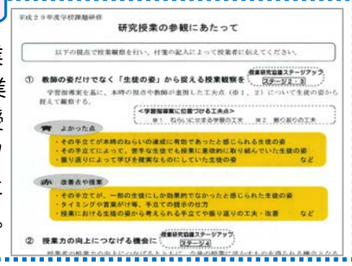
小中学校が互いの校内研究授業の日程を伝え合い、できるだけ互見するようにした。特に道徳では、どのようなねらいで展開しているのかを共通理解し、今後の指導に役立てた。

学び深めるための工夫（Ｄ小学校）

授業の中で、既習内容とのずれや子供たちが「あれっ」と立ち止まる場面等を設定した。それらを導入と中盤に設定することで、より切実感のある課題になったり、関わり合いながら考えを深めたりすることができた。

校内研修の充実（Ｅ中学校）

研修主題や視点に沿った授業づくりを進めるため、「研究授業の参観にあたって」（右図）「授業参観シート」等を作成し、フリーカード（付箋）を活用した授業参観・協議の充実を図った。


研究授業の参観にあたって

以下の視点で授業観察を行い、付箋の記入によって授業者に伝えてください。

① 教師の姿だけでなく「生徒の姿」から捉える授業観察を

授業研究協議ステージアップ ステージ２．５

学習指導案を基に、本時の狙点や教師が意図した工夫点（例１、２）について生徒の姿から捉えて観察する。

＜学習指導案に位置づける工夫点＞
・例１．ねらいに対する学習の工夫　・例２．聞き取りの工夫

良　よかった点
・その手立てが本時のねらいの達成に有効であったと感じられる生徒の姿
・その手立てによって、苦手な生徒でも授業に意欲的に取り組んでいた生徒の姿
・聞き取りによって学びを確実なものにしていた生徒の姿　など

改　改善点や提案
・その手立てが、一部の生徒にしか効果的でなかったと感じられた生徒の姿
・タイミングや言葉がけ等、手立ての提示の仕方
・授業に対する生徒の姿から考えられる手立ての振り返りの工夫・改善　など

② 授業力の向上につなげる機会に

授業研究協議ステージアップ ステージ２．５

学力向上に大切なこととは？
－学力向上に向けた情報交換タイム－

今回の拠点校研修会では、拠点校が学力向上の取組をポスターセッション形式で発表するとともに、参加者は自校の課題に応じて発表を選択し、その取組内容について詳しく聞いたり、改善策を考えたりする「情報交換タイム」を設けました。

情報交換タイムでは、「ベクトルをそろえて」「ポイント絞って」「実態に応じた独自の取組」等をキーワードにして熱心な情報交換が行われました。

教師集団のベクトルをそろえて

授業づくりにおいて、課題の設定の仕方、課題と振り返りの整合性等について、他校の取組を聞くことができた。

教師集団のベクトルをそろえて、教師の授業力向上に向けた取組を続けていきたいと改めて感じた。

（拠点校・小学校）

ポイントを絞った取組を

学力向上に向けて、様々な視点からのよい取組を紹介してもらったので、若い先生方を巻き込んで自校でも取り組みたい。

ポイントを絞って取り組むことで、課題や成果が明らかになり、子供、教師の力となると感じた。　（希望参加校・小学校）

取組の検証を改善への足掛かりに！

「アンケート調査による検証」について、たくさんご意見をいただいた。プラス面でなく、マイナス面にもしっかりと向き合い、改善に向けて教職員一丸となって取り組みたい。

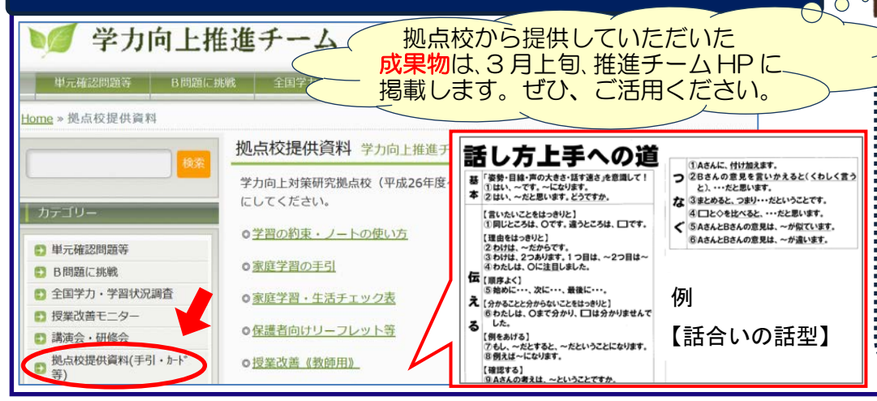
（拠点校・中学校）

目的を明確にした実践を！

どの学校も目的を明確にして手立てを考え実践し、成果を上げていた。異校種の発表も選択でき、小中連携の具体的な取組を聞くことができてよかった。

次年度の研修に生かしていきたい。　（希望参加校・中学校）

拠点校の成果物、研究集録の活用を！



拠点校から提供していただいた**成果物**は、３月上旬、推進チームHPに掲載します。ぜひ、ご活用ください。

拠点校の発表資料は、**「拠点校研究集録」**として３月に各校に配布します。

学力向上へのヒントがたくさん詰まっていますので、次年度の学力向上の取組の参考にしてください。

平成30年度　全国学力・学習状況調査

調査実施日：４月17日（火）
調査対象　：小学校第６学年、中学校第３学年　全児童生徒
調査内容　：①教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）
②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

※中学校英語は、H31より調査が実施される予定です。

各学校に送付される調査マニュアルで調査の目的や実施方法を理解しましょう。

そして、最後まで努力して問題を解くことの大切さを指導し、子供たちのもっている力を十分に発揮させましょう。